鳩森だより

HATOMORI ELEMENTARY SCHOOL

【教育目標】
感じ かかわり つくる

3月号

渋谷区立鳩森小学校
令和6年2月29日

TEL (3352)3780　FAX (3352)4810　ホームページ https://shibuya.schoolweb.ne.jp/hatomorie

シブヤ未来科@鳩森小学校　その３「非認知能力」へのアプローチ

校長　平野　真由美

連続でお伝えしている「シブヤ未来科」ですが、「自ら考え判断して学び続けていく自己調整力」「多様な仲間と協働して新たな価値を生み出す創造力」「自分が思い描く未来を実現していく挑戦力」の育成に重点をおいているところは、前号でお伝えたとおりです。この「自己調整力」「創造力」「挑戦力」とは、一般的な「読み書きそろばん」と言われるような学力とは一線を画しています。２０２４年１月２５日の読売新聞朝刊には、岡山大学の中山芳一準教授への取材などを基に作成として、以下のような図がありました。また、非認知能力をもう少し詳しく説明すると、一番右のボックスのようになります。

認知能力
・読み書きそろばん
・知能指数（ＩＱなど）
・英語力など

点数（数値）にできる

非認知能力
・忍耐力、自制心
・意欲、楽観性、自信
・協調性、社交性など

点数（数値）にできない

非認知能力の三つのグループ
自分と向き合う力
…自制力、忍耐力、回復力など
自分を高める力
…意欲・向上心、自信・自尊感情、楽観性など
他者とつながる力
…共感性、協調性・社会性、
　コミュニケーション能力など

※岡山大学の中山芳一準教授への取材などを基に作成

「シブヤ未来科」で育てたい力は、まさに、この「非認知能力」です。上記の非認知能力の三つのグループや本校の教育目標に当てはめると

「自ら考え判断して学び続けていく自己調整力」……**自分と向き合う力**……感じ
「多様な仲間と協働して新たな価値を生み出す創造力」…**他者とつながる力**……かかわり
「自分が思い描く未来を実現していく挑戦力」……**自分を高める力**……つくる

ということができます。

これらの力は、これからの社会を生きていく上で必要とされている「スキル」です。「自制心」や「楽観性」、「共感性」や「協調性」などというと、生まれもっている気質や性格のようにも感じられますが、これらはあくまでも「スキル」であり、学んで身に付けていくものという考え方です。今年度取り組んだシブヤ未来科では、どの学級でも、友達や地域と関わり合いながら学習を積み上げてきました。その結果、研究発表会にて、他校の先生方から「みんなが穏やかに話し合っていた。」「どの子も自分事として改善策を考えていた。」「説明の仕方がとても上手だった。」「聞いてきた話を一生懸命相手に伝えていた。」「売り上げたお金を見て達成感を得ていた。」など、非認知能力に対する評価をたくさんいただきました。

ただ、「非認知能力」だけを育成していけばよいのかというと、そうではありません。「非認知能力」と「認知能力」は、それぞれ絡み合うようにして育っていくものです。現在の学習指導要領では、育成すべき資質・能力を「知識及び技能」「思考力、判断力、表現力など」「学びに向かう力、人間性など」の３つに再構築しました。これらも

「知識及び技能」……**認知能力**
「思考力、判断力、表現力など」……**認知能力・非認知能力**
「学びに向かう力、人間性など」……**非認知能力**

ということができます。例えば、今、鳩森小は「なわとび週間」ですが、「どの技ができるようになったか」という視点は「知識及び技能」に当たり、認知能力を育てることにつながりますが、その技を習得するために「練習方法を工夫してみた」「あきらめずに練習した」「努力をした」「友達と教え合った」「友達を応援した」などという視点は非認知能力を育てることにつながります。

４月から始まる午後のシブヤ未来科では、この認知能力と非認知能力の両輪を意識しながら、子供たちの生きる力を最大限伸ばしていけるよう努めてまいります。１年間「鳩森だより」にお付き合いくださり、ありがとうございました。令和６年度の鳩森小学校にも御理解と御協力をよろしくお願いいたします。

６年生　お別れのメッセージ

６年担任　高橋晶子　長田拓　飯田恵美子

鳩森小は、他の学校に比べて少人数というとてもよい点があります。具体的に言うと、他学年と接する機会が多く、自然と多くの人と関わることができ、コミュニケーション能力が高くなります。また、人が少ないのでいろいろな代表を担うことが多く、人前で話す力がつきます。
この６年間で一番記憶に残っているのは、日光高原学園です。なぜなら、日中は暑い中、みんなと協力して活動をして、仲が深まったからです。鳩森小学校では、みんなと協力することをよく学べます。みなさんも学級や他の学年の人と仲良くし、委員会などで積極的に協力してください。
鳩森小は、低学年から高学年まで仲が良いというよさがあります。その、鳩森小のよさのおかげで、上級生と友達になることもありました。これからもたてわり班での活動は続いていきます。その、活動を誇りに鳩森小の伝統を紡いでいってください。
僕の鳩森小学校での一番の思い出は、宿泊行事です。自分のことを自分ですることの大変さを学びました。最初は不安が大きかったけれど、学年が上がるたびに楽しい活動になりました。他の学校の友達とも仲良くできて、とても楽しかったです。
私が６年間で一番楽しかったことは、卒業遠足です。自分たちで計画を立てて自由に行動できたからです。また、卒業遠足で、みんなと行動することの楽しさも学びました。鳩森小は６年間ずっと同じクラスなので、これからも仲良く過ごしてください。
僕がこの６年間で一番楽しかった思い出は、日光高原学園です。ハイキングは少し厳しかったけれど、みんなで支え合い、協力して乗り越えることができました。また、僕が思う鳩森小のよさは、みんなの仲がいいことです。このような雰囲気をいつまでも引き継いでいってほしいです。
僕はこの６年間で少人数のよさを知りました。特に感じたのは日光高原学園のハイキングです。とても長い道のりで疲れましたが、励まし合ったり会話をしたりして踏破することができました。僕は少人数のよさとは団結力の高さだと思います。みなさんも少人数のよさを見つけてみてください。
僕は、スポーツフェスティバルが楽しかった思い出です。４・５・６年生で力を合わせてダンスを完成させるのは難しかったけれど、たてわり班に分かれて練習をしながら頑張った思い出は忘れません。これからも鳩森ソーランをすてきなものにしてください。
６年間で一番の思い出は、６年生の時に行った宿泊行事「日光高原学園」です。ハイキングは大変でしたが、友達と励まし合って、最後まで歩き切ったことがいい思い出です。皆さんも友達を大切にして、楽しく過ごしてください。
この６年間での一番の思い出は、学芸会です。「魔界と僕らの愛戦争」では、初めてセリフの多い役をやって難しかったけれど、みんなと劇ができてとても楽しかったです。鳩森小の皆さん、友達との思い出を大切にして、６年間を楽しんでください。
鳩森小学校での生活で一番の思い出は、那須自然体験教室です。茶臼岳での登山は、ものすごく疲れたけれど、友達が励ましてくれたお陰で楽しかったです。鳩森小学校は、みんな優しいのでこれからも楽しく学校生活を送ってください。
私の鳩森小学校での一番の思い出は、日光高原学園です。戦場ヶ原では、とても遠くまで景色を見渡せる場所があったり、ハイキングではいろいろな滝が見られたりして楽しかったです。鳩森小学校は人数が少ないのでいろいろな役割を担うことが多いです。挑戦できることは挑戦してみてください。
私は、日光高原学園が一番の思い出です。最後のみんなとの移動教室で、とても心に残りました。室内レクのカードゲームがとても盛り上がり、楽しかったです。ハイキングは、とても疲れたけど、アイスクリームが美味しくて、とてもいい思い出になりました。
僕が一番心に残っていることは、日光高原学園です。ハイキングは疲れたけれど、みんなと「ここが危ない」などと言い合い、協力して、誰もけがせず楽しく歩き切ることができました。在校生のみなさんはこれから大変なことがあっても、みんなと協力して、楽しく元気に学校生活を送ってください。
私が６年間で最も印象に残っていることは、日光高原学園です。戦場ヶ原では、渋谷にいる生物と異なる様々な種類の虫や植物がいて、とても興味深かったです。生活面でも、友達とのカードゲームが盛り上がり、いい思い出になってよかったです。
僕は、鳩森小学校で人とたくさん関わり合いながら、いろいろなことを学びました。一番楽しかったのは日光高原学園です。ハイキングやナイトウォークなどで助け合いながら友達と過ごし、絆を深めることができました。在校生のみなさんも、友達を大切にして、小学校生活を楽しんでください。
私が一番思い出に残っていることは卒業遠足です。最後にみんなと最高の思い出を作ることができました。最高学年としての責任もあり大変なこともあると思いますが、最後は楽しく終わるのが一番だと思うので、最後の一年間は特に、悔いのないように全力で過ごしてください。
僕は鳩森小で 仲間と協力することの大切さを学びました。特にそう実感したことは、日光高原学園でのハイキングです。長い道のりを仲間と一緒に歩くことで、足が疲れていても心に余裕が生まれ、最後まで歩くことができました。在校生のみなさんも仲間との協力を大切にしてください。
僕はこの６年間で、日光高原学園が心に残っています。ハイキングでは、みんなで協力することで山を登りきることができました。一緒に食べたごはんは美味しかったです。在校生のみなさん、これからも協力をして、困難を乗り越えていってください。
僕は、この６年で日光高原学園が一番心に残っています。ハイキングや足湯、ナイトウォークなど、どれもやったことのないことばかりで、皆との仲が深まりとても楽しかったです。在校生のみなさんもみんなと仲を深めて楽しく学校生活を送ってください。

教室の窓から

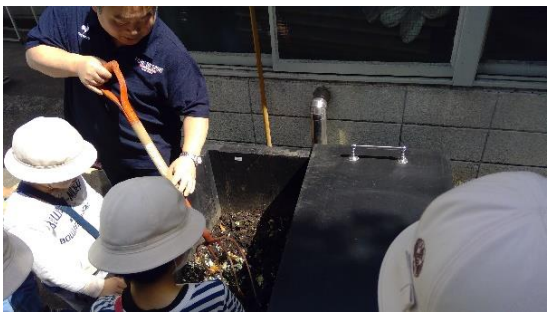
ちはと学級　担任　鎌田　真紀・長田　拓・飯田　恵美子

ちはと野菜をめしあがれ！

ちはと産の野菜を　たくさんの人に味わってもらおう！

　ちはと産の野菜を御存じですか？校庭に出ると、校舎に沿うようにちはと学級の学級園があります。夏はミニトマト、キュウリ、ナスなどの夏野菜が、冬は大根、小松菜などの冬野菜が栽培されています。日中さえぎるものがなく、日当たりのよい畑で、今年度もたくさんの野菜が収穫できました。

　この栽培活動は、特別支援学級独自の教科「生活単元」で行っています。生活単元とは、生活上の目標を達成したり、課題を解決したりするために領域や教科を合わせて行う学習のことです。今年度は、２月７日に行われた研究発表会で、ちはと産の野菜を、来校した先生方に御購入していただくことを目標に、４月から準備を始めました。



　野菜を育てるために、まずは土作りから始めました。今年度は「土づくりプロジェクト」を行っている、原宿外苑中学校の駒﨑校長先生にインタビューをさせていただきました。植物がもとになっているものは、何でも混ぜて土を作っていくことを教えていただき、ちはと学級でもシュレッダーした紙や、御近所のコーヒー店に御協力いただいたコーヒー豆の殻などを入れ、豊かな土を目指しました。夏野菜は大成功！キュウリなどはお店では見られないほど大きく育ち、みんなで収穫を喜びました。

　販売会を行うためには、栽培だけやっていればよいわけではありません。算数科との合科として、お金の計算、野菜の重さの計量を学習しました。国語科との合科として、「話す・聞く」の学習で接客の言葉を考え、実際にやり取りを行いました。家庭科との合科として、販売する大根を実際に調理し、おすすめメニューとして、包み紙に印刷してお客さんに紹介しました。「栽培学習」を大きな柱とし、必要感をもって学習を進め、子供たちは楽しみながら、力を付けていきました。

　また、鳩森小の芝生管理でもお世話になっている本校グリーンコミュニティの中澤さんにお時間をいただき、冬野菜栽培に向けてインタビューできたことも大きな成果でした。

　そして、２月７日（水）いよいよ「冬野菜販売会」本番です。区内からたくさんの先生方に来ていただき、お店は大賑わい。子供たちは忙しくお店を切り盛りしました。参観してくださった先生方からは「実際に育てた野菜を嬉しそうに売っている姿、悩みながらもお金を数えたり、袋に野菜を入れたりしている姿が素晴らしいと思いました。」「先生から『（お金を見せながら）たくさんもらったね。』と声を掛けられ、嬉しそうにしている児童の顔が印象的でした。お仕事を頑張ると『お金をたくさんもらえる。よかった。』と実感できていたと思いました。」という感想をいただきました。

　自分たちで育てた野菜を、お客さんに喜んで買ってもらえた、働いた対価として、笑顔とお金をいただいた経験は、子供たちの「生きる力」につながったのではないかと思っています。いただいたお金をどう使うかは、今後の授業で話し合って決めていきます。今後も大都会渋谷区で、おいしい野菜を作るべく、ちはと産野菜栽培を、子供たちと共に続けていきます。

３月の行事予定とお知らせ

日	曜		学校行事等	授業時数（委員会・クラブを含む） 1年	2年	3年	4年	5年	6年
1	金	鳩	社会科見学（3年） 都SC	5	5	6	6	6	6
2	土		土曜日授業 移杖式 保護者会	2	2	2	3	3	3
3	日		小・中学校合同展覧会（終）						
4	月	朝	まなび～	5	5	5	6	6	6
5	火		クラブ活動	5	6	6	7	7	7
6	水	学	ちはと学級遠足 まなび～ 区SC	4	4	4	4	4	4
7	木	指		5	5	6	6	6	6
8	金	鳩	都SC	5	5	6	6	6	6
9	土								
10	日								
11	月	朝	まなび～	5	5	5	6	6	6
12	火		卒業式練習（6年）7校時なし SSW	5	6	6	6	6	6
13	水	音	卒業式練習（6年）まなび～ 区SC	4	4	4	4	4	4
14	木	保	卒業式練習（5･6年） そろばんゲストティーチャー来校（3年）	5	5	6	6	6	6
15	金	鳩	そろばんティーチャー来校（3年） 都SC	5	5	6	6	6	6
16	土								
17	日								
18	月	朝	卒業式練習（5･6年）まなび～	5	5	5	6	6	6
19	火		卒業式練習（全）入学式練習（1～5年） 7校時なし SSW	5	6	6	6	6	6
20	水		春分の日						
21	木	学	4時間授業 給食終 卒業式練習（全） 入学式練習（1～5年）	4	4	4	4	4	4
22	金		火曜時程 修了式･離任式 卒業式予行	4	4	4	4	4	4
23	土								
24	日								
25	月		卒業式	3	3	3	3	3	3
26	火		春季休業日始						
27	水								
28	木								
29	金								
30	土								
31	日								

３月の保健目標
１年間の健康生活を振り返ろう

朝：全校朝会　指：安全指導　体：体育朝会　委：委員会発表
保：保健朝会　音：音楽朝会　鳩：鳩森タイム　縦：たてわり遊び
都SC：都スクールカウンセラー勤務日（９：００～１６：００）
区SC：区スクールカウンセラー勤務日（８：３０～１５：１５）
SSW：スクールソーシャルワーカー勤務日(９：００～１２：００)
※今月の避難訓練は、予告なしで行います。

２日（土）２０時から「渋谷のラジオ」に出演します。シブヤ未来科の実践を紹介します。ぜひ御視聴ください。

３月の生活指導

～学習や生活のまとめをしよう～

先日の６年生を送る会では、各学年の思いのこもったすてきな出し物が６年生に届いていました。６年生からのお礼の出し物では、「ありがとう」の歌声が体育館に響いていました。３月は「移杖式」や「卒業式」があり、上級生から下級生に鳩森小学校の伝統を受け継ぐことや別れを意識する季節になります。その意識を前向きに捉え、今の学年での学習や生活について、しっかり身に付けることができるよう指導していきます。

寒暖差の激しい日が続いています。御家庭におかれましてもお子様の体調管理に留意していただきますようお願いいたします。

（生活指導担当　富永　大樹）

鼓笛隊移杖式について

鼓笛隊への思いを深め、鳩森小の伝統を下級生に引き継ぎます。保護者参観は以下のとおりです。なお、移杖式の撮影は可能です。

日時：３月２日（土）
　　２校時（午前９：３０～午前１０：１０）
晴天時：１～６年の保護者の方（人数制限なし）
　　場所…校庭
雨天時：４・５年の保護者の方（各１名）
　　６年の保護者の方（各２名まで）
　　場所…体育館　　（音楽担当：北村　真由美）

保護者会について

年度末と年度始の保護者会を以下のとおり実施します。御参加の程、よろしくお願いいたします。

【年度末】
３月２日（土） 午前１０：２５～低学年
　　午前１１：２５～高学年・ちはと学級
　　※各教室で行います。

【年度始】
４月１１日（木） 午後１：４５～低学年
　　午後２：４５～高学年・ちはと学級
　　※体育館で全体会を行った後、教室に移動します。

（教務担当：君嶋　和人）

修了式・離任式、卒業式、始業式・入学式について

【修了式・離任式】
３月２２日（金）
◆通常登校（８：１５～８：２５）です。
◆下校は１２：１０です。給食はありません。

【卒業式…在校生は全員卒業式に参加します。】
３月２５日（月）
◆登校時刻は、１年生～４年生は９：３０、５年生は９：００、６年生は９：１０です。
◆下校は１２：３０頃です。給食はありません。

【始業式・入学式…在校生は全員入学式に参加します。】
４月８日（月）
◆通常登校（８：１５～２５）です。
◆始業式後に入学式に参加します。
◆下校は新２年生～新５年生は１１：４０、新６年生は１２：１０です。給食はありません。

※卒業式、入学式は、式にふさわしい服装（シャカシャカと音のする素材や、フード付きの服などはお控えください。）で登校させてください。　（教務担当：君嶋　和人）